

就労と

大人の発達障害

自己理解をどう支援していくか



発達障害のある方は、得意・不得意の差が大きく、自己理解を深めることが重要になります。特に就労に向かう場合、自己評価と他者評価が概ね一致していることで、就業後も適応し続けることができるのです。また、自己理解を深めることは、適切な相談機関を活用することにもつながっていきます。自己理解支援について、実際に広島で支援をしておられる大学・医療機関から講師をお招きすることができました。当事者の自己理解をどう支援していくか共に考える機会となります。是非ご参加ください。

日時

令和6年 2月4日 (日) (9:10 受付開始)
9:30~12:30

参加費
1000円

対象者

支援に関わる方（医療・福祉・教育・司法・産業・労働など）、ご家族

定員

先着100名（要事前申込）

場所

広島市総合福祉センター ホールB・C
(ビッグフロントひろしま5階) 住所：広島市南区松原町5番1号

講師

ひらの しんご
平野 晋吾氏 「生活と就労と自己理解」

福山市立大学教育学部 准教授

学生の修学と生活に関する教育相談支援の一環として就労支援にも携わる。

と き しげる
土岐 茂氏 「自己理解から考える発達障害の就労支援」

児童思春期精神医療と精神医学リハビリテーションの専門的医療機関

浅田第2心療クリニック コモリエ 院長

《裏面に相談会のご案内があります》

お問合せ



hattatsu.sympto@gmail.com

お申込み

以下のURLまたは右のQRコードよりお申込みください。
<https://forms.gle/q3bAEJntV6Do7qvs6>
(定員になり次第、受付を締め切ります。)



後援

(予定を含む)

広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、一般社団法人広島県医師会、一般社団法人広島市医師会、広島弁護士会、広島商工会議所、広島障がい者就労支援協議会、広島A型事業所連絡協議会、社会福祉法人広島県社会福祉協議会、社会福祉法人広島市社会福祉協議会、広島県民生委員児童委員協議会、広島市民生委員児童委員協議会、広島県臨床心理士会、日本学校心理士会広島支部、公益社団法人広島県社会福祉士会、広島県精神保健福祉士協会、一般社団法人広島県作業療法士会、一般社団法人広島県言語聴覚士会、公益社団法人広島県精神保健福祉家族会連合会、公益財団法人広島県私立幼稚園連盟、一般社団法人広島県保育連盟連合会、社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会、特定非営利活動法人広島自閉症協会、一般社団法人クローバーの会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島